

公益財団法人ロッテ財団 2024 年度事業報告

I 事業の状況

〔1〕奨学事業

1. 応募状況および選考結果

(1) 奨学生の選考、決定

① 一般奨学生

秋季採用（9 月末助成終了者補充）に関し、2024 年 8 月 29 日選考委員会を開催。推薦を依頼した 11 校からの奨学生候補者 9 名について選考審査を行い、8 名を選定し理事長が採用を決定した。

春季採用（3 月末助成終了者補充）に関しては、2025 年 1 月 29 日選考委員会を開催。推薦を依頼した 17 校からの奨学生候補者 20 名について選考審査を行い、16 名を選定し理事長が採用を決定した。

② 渡日前採用奨学生

中国採用に関し、高校 2 校へ推薦を依頼、2 校から各 1 名計 2 名推薦があった。奨学生候補者 2 名について、2024 年 8 月 29 日対面による選考委員会を開催。2 名を選定し理事長が採用を決定した。

韓国採用に関し、高校 2 校に推薦を依頼、2 校から各 1 名計 2 名推薦があった。奨学生候補者 2 名について、2025 年 1 月 29 日選考委員会を開催、オンラインにて面接を行い、1 名を選定し理事長が採用を決定した。

①②にて決定した合計 27 名の奨学生については、推薦のあった大学・高校に通知した。

(2) 2024 年度奨学生（期末人数:2025 年 3 月末時点）

2024 年度の奨学生は一般、渡日前採用奨学生を合わせて合計 67 名で、その内訳は、一般奨学生 54 名、渡日前採用奨学生 13 名である。

(3) 奨学金の支給

本年継続の奨学生 43 名および新規奨学生 17 名に対し、月額 18 万円の奨学金 2024 年 4 月～2025 年 3 月まで 12 ヶ月間支給（うち 4 名は 9 月で終了）、10 月より新たに 8 名の奨学生に対し月額 18 万円の奨学金を追加支給した。

また、中国からの新規渡日前採用奨学生 2 名については、2024 年 10 月に、当月からの滞在費月額 18 万円及び、大学入学準備金として 108 万円を支給、韓国からの渡日前採用奨学生には 2025 年 3 月に大学入学準備金として 108 万円を支給した。

2. 奨学援助費（合計） 138,960,000 円

<奨学生動態表>

	一般奨学生	渡日前奨学生	合計
2023 年度継続者	28	10	38
2024 年度春新規奨学生	22	0	22
2024 年 4 月在籍者 計	50	10	60
2024 年 9 月終了者	▲4	0	▲4
*秋季採用者（9 月）	8	（中国） 2	10
*春季採用（韓国渡日前）		（韓国） 1	1
2025 年 3 月末在籍者 計	54	13	67
2025 年 3 月末終了者	▲22	▲4	▲26
春季採用（2 月）	16		16
2025 年 4 月在籍者 計	48	9	57

* 渡日前奨学生は 3 月末在籍者に算入

3. 学業および生活状況調査

2024 年 9 月までに、継続奨学生に成績証明書を提出させ学習状況を確認した。

また、4 月、10 月に奨学生全員と個別に面談し、勉学の状況、成果の現況および生活状況の報告を受けた。面談により配慮が必要と思われる奨学生を抽出、財団内で共有し、大学とも連携し適切な対応を図った。

4. 交流活動事業等

(1) 奨学生交流会

- ①2024 年 6 月奨学金贈呈式を対面で開催し、59 名が参加した。
- ②2024 年 8 月研修旅行を実施、愛知・岐阜・伊勢・志摩方面を訪問、46 名が参加した。
- ③2024 年 11 月奨学生研究発表交流会をオンラインにて実施し 61 名が参加した。
- ④2025 年 3 月奨学生卒業式・交流会を対面で開催し、65 名が参加した。

(2) 日本文化研究交流会

- ①2024 年 8 月研修旅行にて岐阜長良川の鶴飼いを見学、46 名が参加した
- ②2025 年 3 月オンラインで俳句の会を開催、奨学生 24 名参加した。

(3) 奨学生交流会（OB・OG 交流会）

- ・2024 年 12 月奨学生 OB・OG 交流会を実施、現役 44 名 OB・OG 54 名が参加した。

(4) 奨学生交流誌の発行

- 奨学生間、奨学生と財団の交流に資するため、2024 年 5 月交流誌を発行した。

〔2〕研究助成事業

1. 研究者育成助成及び奨励研究助成

(1) 主要日程

- ①2024年 4月1日 2025年度募集開始
- ②2024年 5月24日 「奨励研究助成」受付締切り
- ③2024年 6月21日 「研究者育成助成〈ロッセ重光学術賞〉」受付締切り
- ④2024年 7月27日 若手研究者の集い（学士会館）
- ⑤2024年 8月22日 第1回選考委員会（書類審査）（ハイブリット開催）
- ⑥2024年 9月19日 第2回選考委員会（面接審査）（対面審査）
- ⑦2024年 10月4日 助成採択者理事会承認（書面決議）
- ⑧2024年 12月12日 第12回贈呈式

(2) 応募状況

項目	研究者育成助成 〈ロッセ重光学術賞〉	奨励研究助成	合計
大学	国公立大学 7件	国公立大学 194件	243件
	私立大学 1件	私立大学 41件	
	計 8件	計 235件	
その他 研究機関	0件	16件	16件
計	8件	251件	259件

(3) 採択者一覧 資料A参照（別添）

(4) 研究助成金（合計） 179,000,000円（論文助成金も含む）

(5) 選考概要

「研究者育成助成〈重光学術賞〉」は当財団の根幹をなす制度で関係各位からの評価も高く、募集を継続する。

「奨励研究助成」については、2023年度を踏襲。研究分野別に、【1】自然科学基礎研究、【2】自然科学応用・実装研究、【3】人文/社会科学研究に区分し、対象年齢は45歳として募集、助成金は従来と同様最大300万円とした。

①選考方法

従来通り「食と健康」に関連した幅広い分野からの申請があり、当助成事業の選考委員6名全員で申請書全件の書面審査を行い、選考委員会にて活発な議論を交わしたうえ、最終候補者を決定した。なお、「研究者育成助成

〈ロッセ重光学術賞〉においては、まず書面審査で2名を選考し、後日、面接審査を実施した。

②観点

「研究者育成助成〈ロッセ重光学術賞〉」については、申請者が将来自身の研究分野を切り拓き、同時に切り拓いた研究分野を先導し、社会のために広く貢献していける能力を有する研究者かどうか、さらに、「食と健康」の分野でどのように将来を展望しようとしているのかに主眼をおいて審査を行った。

「奨励研究助成」は、【1】自然科学基礎研究、【2】自然科学応用・実装研究、【3】人文/社会科学研究の3分野の助成区分からなる。将来、国際的に活躍する可能性を秘めた、優秀で志の高い若手研究者を対象としており、自然科学から人文・社会科学までの広域にわたる「食と健康」の分野において、研究上の獨創性、チャレンジ性、萌芽性および将来性について審査を行った。

また、【2】自然科学応用・実装研究に関しては、旧助成者からの応募も多数見られ、社会実装への可能性、研究の進捗なども含めて審査した。

③選考結果

2024年8月22日の第1回選考委員会にて、【1】自然科学基礎研究の助成対象候補者28名、【2】自然科学応用・実装研究の助成対象候補者7名、【3】人文/社会科学研究の助成対象候補者7名および「研究者育成助成」の面接候補者2名を選出、続いて9月19日の第2回選考委員会にて、「研究者育成助成」の助成対象候補者1名を面接審査にて選出した。

その後、10月4日の理事会において正式に採択を決定した。

(6)その他

- ・2019年「研究者育成助成」の山口裕嗣氏が、生理学研究所・助教のポストを獲得し、支援が終了。今後の活躍が期待される。

2. 論文助成

(1) 申請受付及び承認

- ・上期受付（2024年2月～8月）

10名より10論文2.9百万円の助成申請があり、選考委員長の審査を経て第61回理事会にて助成を承認した。

- ・下期受付（2024年9月～2025年1月）

11名より11論文3.6百万円の助成申請があり、選考委員長の審査を経て第63回理事会にて助成を承認した。

第12回(2025年度) 助成対象者

※所属機関・職位は2024年12月現在のものです。(五十音順・敬称略)

研究者育成助成〈ロッセ重光学術賞〉

●新規助成者

助成金 1,500万円

	氏名	所属機関・職位	研究課題	受入機関	育成支援教員
1	田中 友規	東京大学高齢社会総合研究機構 特任助教	All健口健康を実現する地域モデル協創:オーラルフレイルを軸とした課題解決型実証研究	東京大学未来ビジョン研究センター・高齢社会総合研究機構	機構長 飯島 勝矢

●継続助成者

助成金計 4,500万円

	氏名	所属機関・職位	研究課題	受入機関	育成支援教員
1	戸田 安香	明治大学農学部農芸化学科 特任講師	甘味・旨味受容体T1Rsの進化と食性の多様化の関わりを解明	明治大学農学部	農学部長・ 教授 竹中 麻子
2	宮内 英型	筑波大学システム情報系 助教(任期付)	脳波リズムの制御による食体験の向上技術の開発:心身の健康を目指して	筑波大学システム情報系	准教授 川崎 真弘
3	内田 紀之	東京農工大学大学院工学研究院 特任講師	食品の安全衛生管理に向けたウイルス・細菌を無毒化する膜変形リポソームの開発	東京農工大学大学院工学研究院	教授 村岡 貴博

奨励研究助成[1] ●自然科学基礎研究

助成金計 8,230万円

	氏名	所属機関・職位	研究課題
1	市之瀬 敏晴	東北大学学際科学フロンティア研究所 准教授	臨界期の貧栄養ストレスによる薬物乱用リスクの解明
2	岩川 外史郎	国際医療研究センター 上級研究員	食から摂取されるオメガ3、6脂肪酸の網膜維持、変性における役割の分子基盤の解明
3	牛丸 理一郎	東京大学大学院薬学系研究科 助教	合成生物学的手法を用いた非天然型生物活性ノルリグナンの創出
4	笠松 真吾	大阪公立大学大学院理学研究科 准教授	食による生体内超微量分子動態の調節から健康を改善する分子機序の解明
5	片浦 哲志	筑波大学医学医療系 助教	マイトファジー再活性化により抗細菌加齢を実現する食性植物成分の探索
6	河本 新平	大阪大学微生物病研究所 准教授	プロバイオティクスに着目したB細胞老化抑制法の開発
7	近藤 威	東北大学大学院歯学研究科次世代歯科材料工学講座 助教	口腔内プラーク由来細胞外DNAを起点とした新たな歯周病発症機序解明
8	須貝 智也	筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構 助教	フラボノイドライブラリー構築と広範な生物活性試験による健康食品に有用な成分の同定
9	杉原 康平	大阪大学免疫学フロンティア研究センター 助教	食事と腸内細菌の複数因子による炎症性腸疾患の病態形成機構
10	田崎 英祐	新潟大学理学部理学科生物学プログラム 准教授	超長寿昆虫の特別な食餌「ロイヤルフード」の機能解析
11	辻村 恭憲	新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野 准教授	温度刺激が咀嚼機能と嚥下機能に与える効果とそのメカニズムの解明
12	中島 史恵	名古屋大学大学院生命農学研究科 助教	ターメリックの主要成分クルクミンのもつ未知機能の解明
13	野副 明子	明治学院大学教養教育センター 准教授	タルホコムギの多様性導入による鉄欠乏耐性及び高铁含有パンコムギの創生

●自然科学基礎研究

	氏名	所属機関・職位	研究課題
14	野村 亘	信州大学学術研究院(農学系) 助教	酵母の発酵経路酵素Pdc1の機能制御解析による新規発酵調節機構の探索
15	樽垣 匠	熊本大学大学院先端科学研究部 教授	塩ストレス誘導性オルガネラを介した植物の耐塩性の分子機構の解明
16	日比野 絵美	名古屋大学大学院創薬科学研究科 助教	がん抑制タンパク質p53のポリフェノール誘導凝集体のがん抑制効果検証
17	平池 勇雄	東京大学大学院医学系研究科 特任講師	脂肪細胞の制御に基づく生活習慣病の精密医療に向けた遺伝子と食生活の相互作用解析
18	堀中 彩子	群馬大学生体調節研究所 助教	亜鉛と鉄のバランスによる細胞機能制御方法の解明
19	南 聡	大阪大学大学院医学系研究科生化学・分子生物学講座遺伝学 特任助教	肥満関連疾患に対するオートファジー創薬の実現に向けた「脂肪毒性」のメカニズム解明
20	宮崎 翔	東京電機大学理工学部生命科学系 准教授	病害昆虫から学ぶ新たな栄養貯蓄能力改変技術の可能性 ― 防除と利活用 ―
21	向井 理恵	徳島大学大学院社会産業理工学研究部食料科学分野 准教授	得格筋へのアミノ酸取り込みを向上させる食品成分の作用機構解明
22	門田 有希	岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域 准教授	サツマイモ特有の農業形質を制御する遺伝要因の解明および育種ツールの開発
23	柳川 正隆	東北大学大学院薬学研究科 准教授	コレステロールを介した苦味受容体と機械受容体のクロストーク機構の解明
24	山内 恒生	岐阜大学応用生物科学部 准教授	廃棄される紅茶葉粕の有効利用に関する研究
25	山崎 博未	神戸医療産業都市推進機構先端医療研究センター 特任主任研究員	アミノ酸代謝が切り拓く急性骨髄性白血病の新たな治療戦略
26	山崎 昌哉	公益財団法人がん研究会がん研究所発がん研究部 博士研究員	肥満が惹起する膵がん未病状態の解明と未病集団特定に基づく予防戦略の創出
27	山本 致之	大阪大学大学院医学系研究科器管制御外科学講座(泌尿器科学) 助教	尿路上皮癌における代謝物調整食による発癌抑制機構解明と食の予防医学への臨床応用
28	和久 剛	同志社大学生命医科学部医生命システム学科 准教授	アミノ酸飢餓によるがん細胞老化メカニズム解析とその改善法の検討

奨励研究助成[2] ●自然科学応用・実装研究

助成金計 2,080万円

	氏名	所属機関・職位	研究課題
1	大城 麦人	九州大学大学院農学研究院 助教	長期熟成発酵で形成されるプレミアム食品微生物叢の再現的創出
2	亀井 誠生	農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門 任期付研究員	フードテック食品の利用を促進する心理学的戦略
3	中島 徹	東京大学大学院農学生命科学研究科 助教	だれ一人とり残されないDX食体験プログラムの実証的確立
4	中嶋 宏貴	名古屋大学医学部附属病院老年内科 講師	入院合併症としての低栄養を定義する：多施設コホート研究
5	堀 貞緒	東京科学大学総合研究院生体材料工学研究所 助教	食物アレルギーのテラーメイド治療に向けたタンパク質カプセル型mRNAワクチンの開発
6	水谷 慎介	九州大学歯学研究院附属OBT研究センター 准教授	フレイル予防のために栄養に着目したパーソナルオーラルヘルスレコードの社会実装
7	渡邊 高志	農業・食品産業技術総合研究機構 研究員	生鮮青果物の次世代呼吸抑制流通システムの開発に向けた実証研究とメカニズム解明

奨励研究助成[3] ●人文/社会科学研究

助成金計 1,840万円

	氏名	所属機関・職位	研究課題
1	海野 典子	大阪大学大学院人文学研究科外国学専攻 助教	ハラール中華料理の世界進出：中国ムスリムの国際移動と文化変容
2	高阪 貴之	大阪大学大学院歯学研究科有床義歯補綴学・高齢者歯科学講座 助教	学童期における咀嚼機能が身体・運動機能へ与える影響についての大規模縦断研究
3	郡山 志保	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構 研究員	近世日本における「食」に関わる飢饉対応 — 備荒貯蓄物・救荒食物を事例に —
4	小山 健斗	北海道大学大学院農学研究院 准教授	言語化しにくい人間の暗黙知をひもとく新たな比較評価理論体系の構築
5	野原 夢	久留米大学医学部内科学講座心臓・血管内科部門 助教	中年期食事性のカルシウム摂取が認知機能、心血管病に与える影響、田主丸研究より
6	福田 実奈	北海道医療大学心理科学部 講師	アイトラッキングとバーチャルリアリティで解明するチョコレート嗜好
7	若松 美保子	東京海洋大学学術研究院海洋政策文化学部門 准教授	代替肉の包括的な評価と普及の進め方に関する研究

●研究者育成助成（ロッセ重光学術賞）助成金合計 60百万円

●奨励研究助成 助成金合計 121.5百万円

●論文助成 助成金合計 6.5百万円

●前年度研究返金分（残余金） 合計 ▲9.0百万円

合計 179.0百万円

II 処務の概要

1. 会議等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	付議事項	会議の結果
2024年5月17日 第59回	1. 「2023年度事業報告および計算書類等承認」の件 2. 「内閣府への事業報告等に係る提出書類承認」の件 3. 「評議員会招集承認」の件 4. 「評議員選任に関する議案概要承認」の件 5. 「役員選任に関する議案概要承認」の件 6. 「研究助成事業選考委員選任承認」の件	全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決
2024年6月7日 第60回	1. 「理事長、専務理事、常務理事選定承認」の件 2. 「議決権行使に関する承認」の件 3. 「規程一部変更承認」の件 4. 「顧問選任承認」の件 5. 「事務局長選任承認」の件	全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決
2024年10月4日 第61回	1. 「2025年度研究者育成助成（ロッセ重光学術賞）助成対象者承認」の件 2. 「2025年度奨励研究助成 助成対象者承認」の件 3. 「2024年度上半期研究論文作成・掲載・発表経費助成対象者承認」の件	全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決
2025年1月12日 第62回	1. 「研究助成事業規程」改定の件 2. 「奨学金支給規程」改定の件	全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決
2025年3月13日 第63回	1. 「2025年度事業計画・積立金取崩し・収支予算・資金調達および設備投資の見込みを記載した書類承認」の件 2. 「2024年度下半期研究論文作成・掲載・発表経費助成の対象者承認」の件	全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決

(2) 評議員会

開催年月日	付議事項	会議の結果
2024年6月7日 第13回定時	1. 「評議員会議長互選」の件 2. 「議事録署名人選出」の件 3. 「2023年度計算書類承認」の件 4. 「評議員改選承認」の件 5. 「役員改選承認」の件 6. 「理事長及び常勤役員報酬承認」の件	全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決

(3) 選考委員会

① 奨学事業

開催年月日	付議事項	会議の結果
2024年8月29日 第1回	1. 「議事録署名人選出」の件 2. 「2024年度一般奨学生(秋季採用)候補者決定」の件 3. 「2024年度中国渡日前採用奨学生候補者決定」の件 4. 「渡日前採用における募集大学新規追加」の件	全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決
2024年11月9日 第2回	1. 「議事録署名人選出」の件 2. 「奨学金支給期間延長候補者決定」の件	全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決
2025年1月29日 第3回	1. 「議事録署名人選出」の件 2. 「2025年度一般奨学生(春季採用)候補者決定」の件 3. 「2024年度韓国渡日前採用奨学生候補者決定」の件 4. 「一般奨学生募集対象大学の追加」の件	全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決

②研究助成事業

開催年月日	付議事項	会議の結果
2024年8月22日 第1回	1. 「議事録署名人選出」の件 2. 「2024年度「奨励研究助成」採択者三島英換氏の採択取消」の件 3. 「2025年度奨励研究助成【3】助成対象候補者決定」の件 4. 「2025年度奨励研究助成【2】助成対象候補者決定」の件 5. 「2025年度奨励研究助成【1】助成対象候補者決定」の件 6. 「2025年度研究者育成助成 面接候補者決定」の件	全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決
2024年9月19日 第2回	1. 「議事録署名人選出」の件 2. 「2025年度研究者育成助成対象候補者決定」の件	全員一致で承認・可決 全員一致で承認・可決

事業報告に係る附属明細書

記載する事項無し

以上